

大学自己評価部会だより

第33号 (平成25年9月)

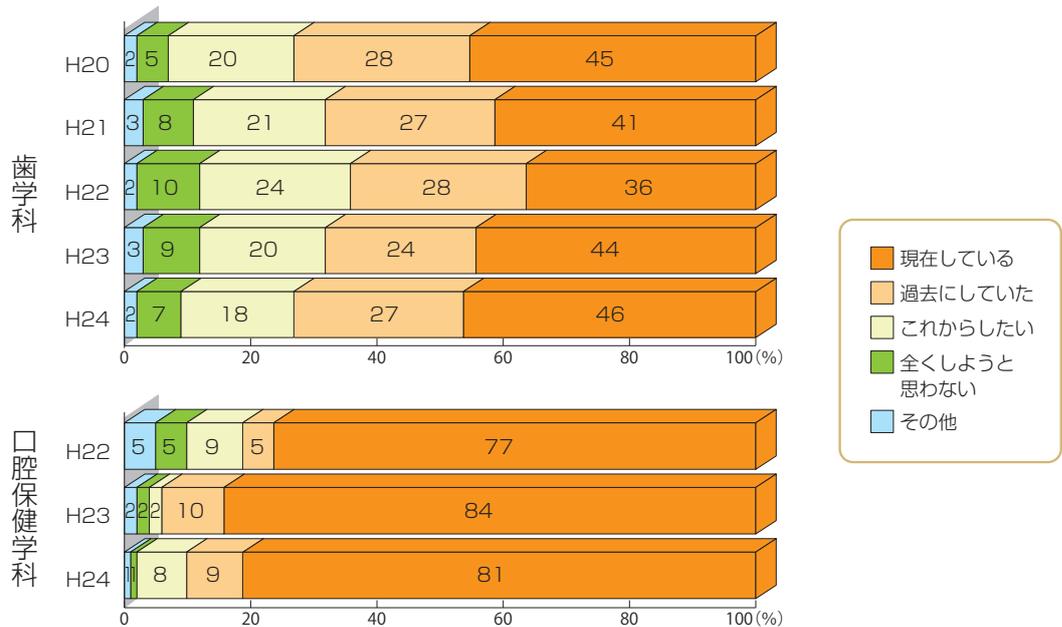
アンケートの調査結果を報告します

歯学科、口腔保健学科を対象としたアンケートから、アルバイト、奨学制度の認識度、サークル活動の満足度の3つの視点から学生生活の状況について調査しました。

① アルバイトの現状

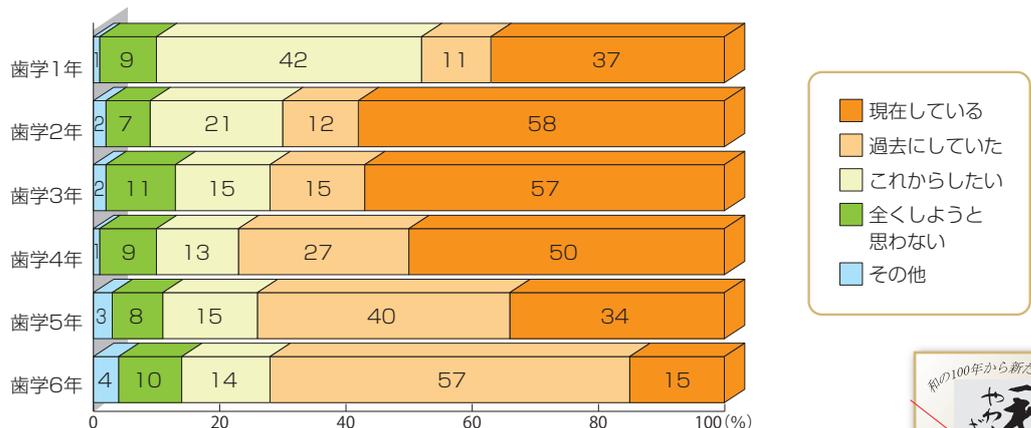
1. 学科別にみると歯学科より口腔保健学科の方が、アルバイトをしている学生の割合は高いようです。歯学科では、平成22年度を境に、アルバイトをしている学生が増加に転じています。
2. 歯学科では学年によって状況が大きく異なり、6年生では少なくなりますが15%はアルバイトをしています。

1. 学科別のアルバイトの状況



本学に入学してアルバイトをしているか。あるいはこれからしたいと考えているか。

2. 歯学科における学年別アルバイトの状況(H22~24年の3年間)



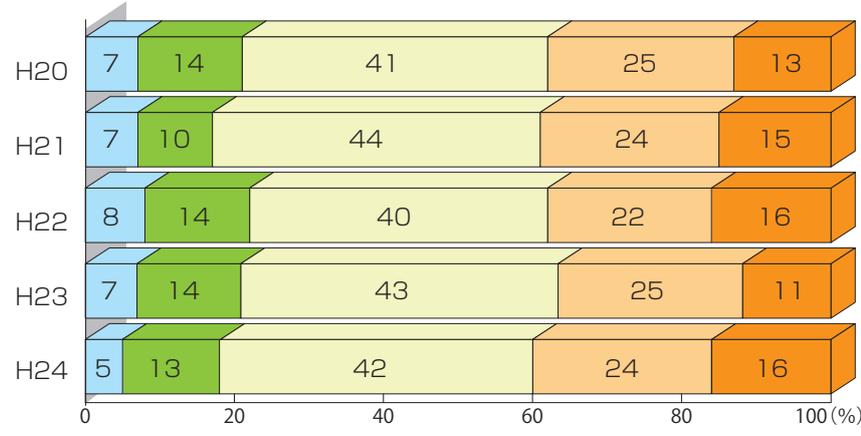
本学に入学してアルバイトをしているか。あるいはこれからしたいと考えているか。



② 奨学制度について

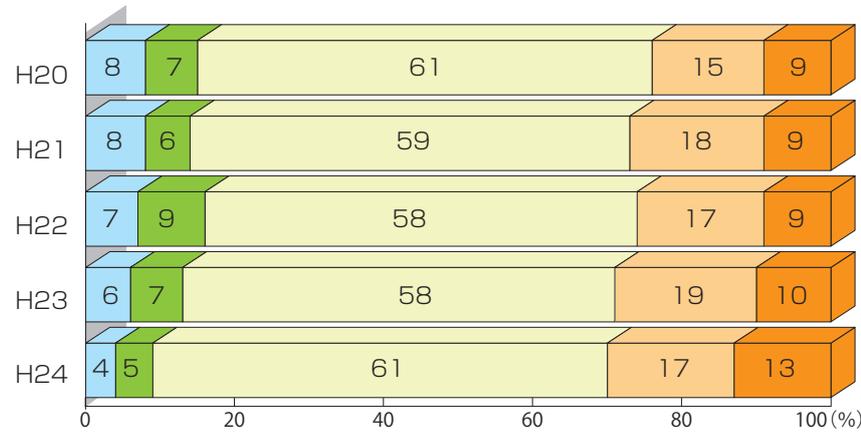
奨学制度について「充実していると思わない」の割合は徐々に減少しています。

奨学制度を知っているか



- よく知っている
- 一部知っている
- 聞いたことがある
- 全く知らない
- 知る必要がない

奨学制度は充実していると思うか

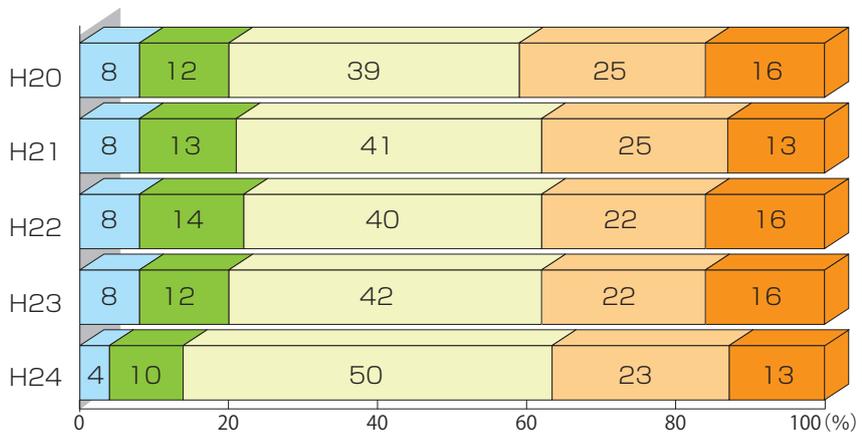


- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらともいえない
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

③ サークル活動への満足度

サークル活動に関しても満足度の「低い」あるいは「少し低い」の割合が減少しています。

サークル活動に満足しているか



- 高い
- 少し高い
- 普通
- 少し低い
- 低い

